

居宅訪問型児童発達支援事業所における自己評価結果

多機能型事業所にじいろ

公表日: 令和 7年 4月 30日

		チェック項目	はい	いいえ	点工夫している点、課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制整備	1	訪問療育の目的や回数などは十分に説明がなされているか	4	0		
	2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じて、姿勢や環境を整える準備や配慮がなされているか	4	0		
	3	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じて、かかわり方や伝え方への配慮がなされているか	3	0		
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0		
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	4	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	第三者評価は行っていませんが、事業所自己評価とともに、施設内の連携する事業所からの評価を頂き業務改善につなげています。	継続していきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0		
	8	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0		
	9	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	2	2		公表内容等を職員間で共有し、周知していきます。
	10	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、居宅訪問型児童発達支援計画を作成しているか	4	0		
	11	居宅訪問型児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	3	1		
	12	居宅訪問型児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	4	0		
	13	こどもの障害特性や適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	3	1	標準化されたツールは特性上使用していませんが、個々のアセスメントを行い、ご本人に合わせた支援につなげています。	引き続き、フォーマルおよびインフォーマルとなるアセスメントの情報収集、検討を継続します。
適切な支援の提供	14	居宅訪問型児童発達支援計画には、児童発達支援及び放課後等ディサービスガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0		
	15	支援プログラムの立案をチームで行っているか	4	0		
	16	支援プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、居宅訪問型児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	4	0		
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	4	0		

関係機関や保護者との連携	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	4	0		
	21	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1		保育園等の並行通園はありませんが、特別支援学校との情報共有は行っています。
	22	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか	3	1		児童発達支援センターが主催する研修などに参加しています。今後、並行通園児童のカンファレンス等の開催も検討しています。
	23	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0		
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0		
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	4	0		
保護者への説明責任等	26	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0		
	27	居宅訪問型児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	4	0		
	28	「居宅訪問型児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から居宅訪問型児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	29	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	4	0		
	30	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	2	2		年に一回の頻度で、保護者との懇談会を行っています。また、不定期ですが日々の活動の様子をご家族に伝える機会も設けています。
	31	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0		
	32	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	4	0		
	33	個人情報の取扱いに十分留意しているか	4	0		
非常時等の対応	34	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0		
	35	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0		
	36	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0		
	37	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0		
	38	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	4	0		
	39	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	3	1	現在準備中であり、適宜、周知していきたく考えています。	安全計画については、適宜、ご家族への周知をすすめています。
	40	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	4	0		

41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0		
42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	0		